

## 7. 就職希望地域(若者世代対象)

【問】就職を希望する地域はどこですか。

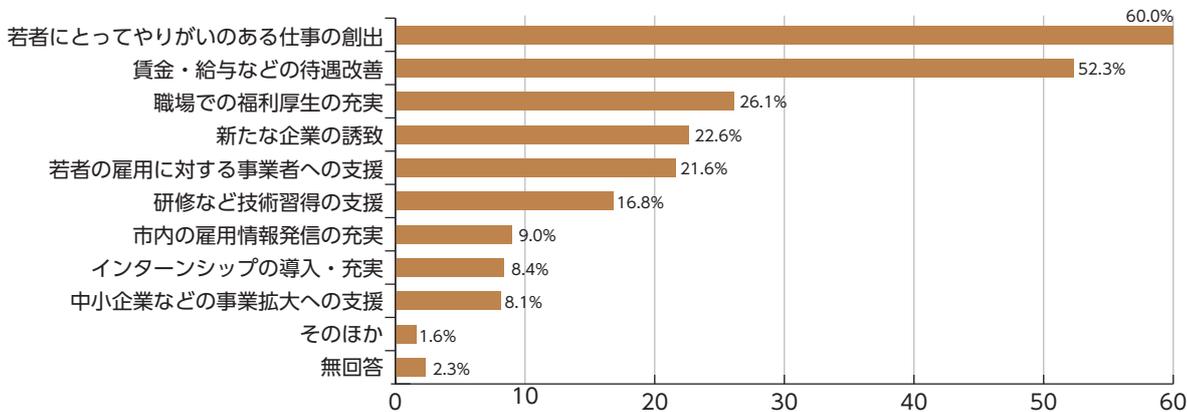
⇒「旭市内」が26.5%で最も高く、次いで「東京都」が19.4%、「旭市から通える地域であれば、どこでもよい」が12.9%となっています。



## 8. 若者世代が旭市で働くために必要なもの(若者世代対象)

【問】若い世代が旭市で働くために必要なものは何だと思いませんか。

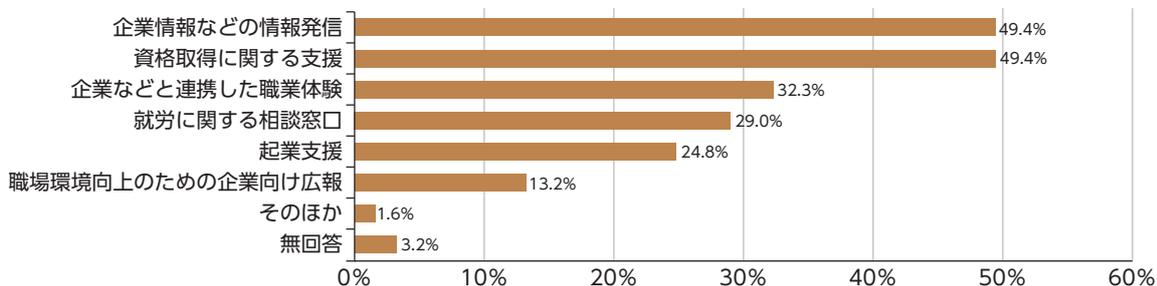
⇒「若者にとってやりがいのある仕事の創出」が60.0%で最も高く、次いで「賃金・給与などの待遇改善」が52.3%、「職場での福利厚生充実」が26.1%となっています。



## 9. 旭市の就労・雇用の充実を図るために、市が行う必要があると感じる支援(若者世代対象)

【問】旭市の就労・雇用の充実を図るために、市が行う必要があると感じる支援はどのようなことですか。

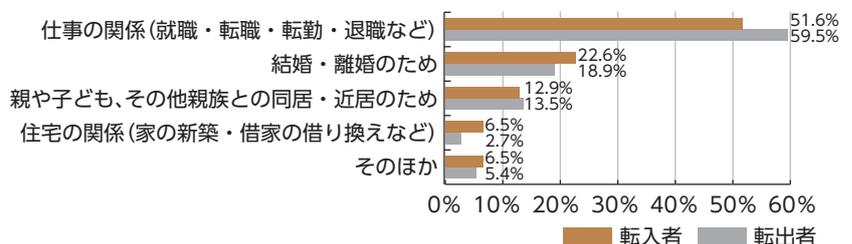
⇒「企業情報などの情報発信」・「資格取得に関する支援」がともに49.4%で最も高く、次いで「企業などと連携した職業体験」が32.3%、「就労に関する相談窓口」が29.0%となっています。



## 10. 転入・転出理由(転入者・転出者対象)

【問】旭市に転入・転出される理由は何ですか。

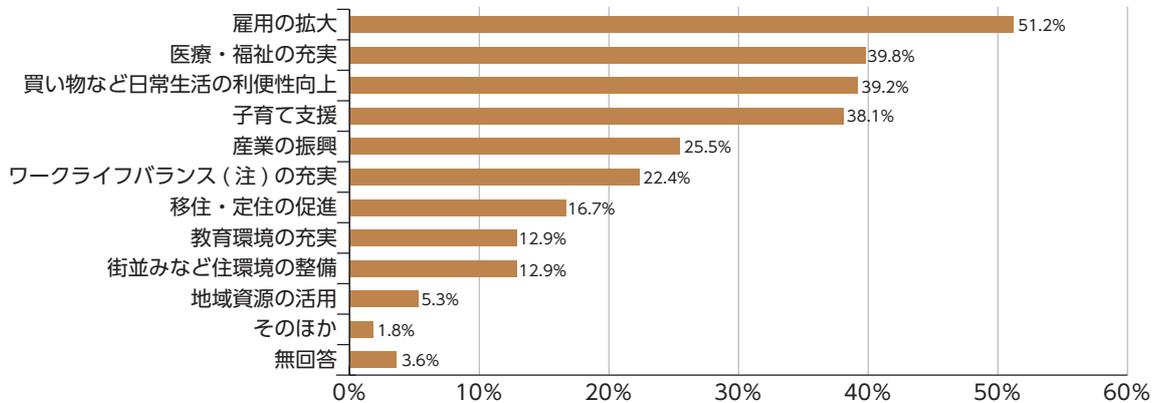
⇒旭市に転入・転出される理由については、いずれも「仕事の関係(就職・転職・転勤・退職など)」が最も高くなっています。



## 4. 人口増加・定住促進

【問】人口を増やすため、また人口の流出を防ぐ(定住促進)のために必要だと思うことは何ですか。

⇒「雇用の拡大」が51.2%で最も高く、次いで「医療・福祉の充実」が39.8%、「買い物など日常生活の利便性向上」が39.2%となっています。

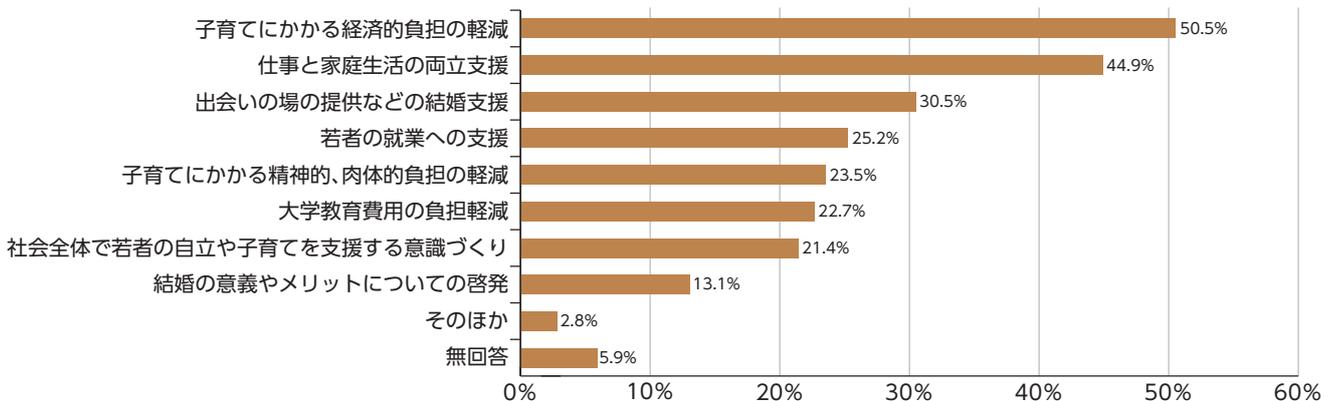


注)ワークライフバランス：働く全ての人々が仕事と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった仕事以外の生活との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方。

## 5. 結婚(晩婚化・未婚化対策)

【問】晩婚化・未婚化が進むのを抑制するために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

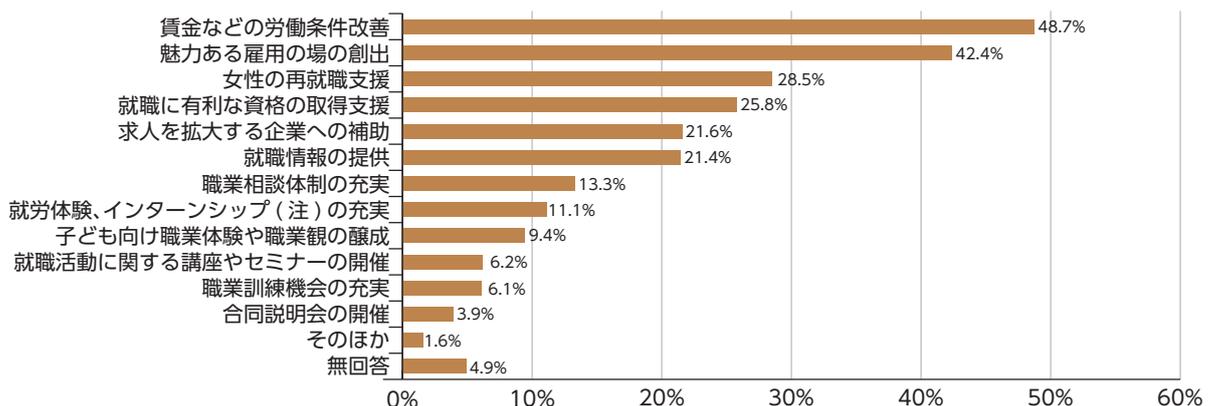
⇒「子育てにかかる経済的負担の軽減」が50.5%で最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立支援」が44.9%、「出会いの場の提供などの結婚支援」が30.5%となっています。



## 6. 雇用促進対策

【問】雇用促進のために必要だと思うことは何ですか。

⇒「賃金などの労働条件改善」が48.7%で最も高く、次いで「魅力ある雇用の場の創出」が42.4%、「女性の再就職支援」が28.5%となっています。



注)インターンシップ：学生が企業などにおいて実習・研修的な就業体験をする制度。